

## 令和6年度

## 事業報告書

特定非営利活動法人ふりーだむ

## 1 事業の成果

設立初年度については、障害者及び障害者支援に関わる人々に対して、障害者の自立のための支援活動並びに障害者支援の人材育成を行い、地域コミュニティの形成及び福祉の増進など広く公益に寄与することを目的とする。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 267 】千円 )

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
障害者の職業技術支援事業	当法人は、障害者雇用団体からの委託を受け、障害のある方々に胡蝶蘭への絵付けなどの職業技術指導を通じて、雇用機会の創出と社会参加の促進を目指しました。 当初は技術指導の実施を計画しておりましたが、指導員や機材の準備に時間を要したこと、参加希望者のニーズ把握が必要だったことから、今期中の実施は見送りました。 その代わりに、雇用団体スタッフと本事業の目的や進め方について協議を行い、絵付け以外の技術も含めた多様な可能性について意見交換を行いました。 直接的な指導は行えませんが、今後の事業計画策定に向けた重要な情報と方向性を得る機会となりました。	令和7年5月	法人事務所	3人	障害者雇用団体	1人	37
	当法人は、障害者雇用団体からの委託を受け、障害のある方々に胡蝶蘭の絵付け技術などの職業技術指導を行い、雇用機会の創出と社会参加の促進を目指しました。 当初2回の実施を予定し	令和7年5月	法人事務所	3人	障害者雇用団体	1団体	

	<p>ていしましたが、委託先との調整により1回のみの実施となりました。</p> <p>令和7年度は、早期の情報共有と準備を徹底し、事業の円滑な実施を図ります。障害者の安定した雇用創出に引き続き取り組んでまいります。</p>						
障害者への教育及び学習の推進事業	<p>当法人では、発達障害のあるお子さまを対象とした絵画教室を開催し、安心して自己表現ができる場を提供することで、創造性や社会性の向上を目的としました。</p> <p>参加者は主に小学校低学年であったため、分かりやすい言葉や絵カードの活用、適切な声かけなど、工夫を凝らして実施しました。</p> <p>多くのお子さまが集中して制作に取り組み、豊かな発想を発揮する姿が見られ、保護者からも好意的な声をいただきました。初の試みながら、有意義な活動となりました。</p>	令和7年4月	ハッピーテラス吉川教室	3人	発達障害のある子供	7名	100
障害者の社会参加や文化活動の促進に関する事業	<p>当法人は、障害者と一般の方々が文化や芸術を通じて交流を深めることを目的に、今年度は障害者が参加する劇団の公演活動を支援しました。</p> <p>多くの来場者に恵まれ、参加者は表現力を高めるとともに、大きな達成感を得ることができました。</p> <p>今後も、障害者と一般の方々が共に活動し、相互理解を深める場を継続して提供してまいります。</p>	令和7年5月	座・高円寺	3人	障害者・一般	100人	93
教室などを地域活動の拠点とする事業	<p>当法人では、障害のある方々と地域住民が文化・音楽・スポーツを通じて交流を深め、誰もが安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的</p>	無	無	0人	障害者・家族・一般	0人	19

	<p>に、本事業を計画しました。絵画教室、スポーツ(ポッチャなど)のワークショップを予定していましたが、講師や運営ボランティアの確保が難航し、十分な実施体制を整えるには至りませんでした。</p> <p>今回の経験を踏まえ、次年度は地域の福祉施設等との意見交換を重ね、現場のニーズを反映した協力体制の構築に取り組んでまいります。</p>						
<p>福祉サービスの質に関する調査・研究事業</p>	<p>当法人は、障害者雇用団体からの委託を受け、同団体の事業所における障害のある従業員の雇用実態を調査・分析し、労働環境の改善提案を行う事業を計画しておりました。</p> <p>本年度は、関係機関との調整に時間を要したため実地調査には至りませんでした。次年度の円滑な実施に向けて、調査員の資格取得に向けた準備を進めました。引き続き、実効性ある調査の実施と、障害者の雇用の質の向上に貢献できるよう取り組んでまいります。</p>	令和7年4月	法人事務所	1人	障害者雇用団体	1団体	19

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 188 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
<p>職業技術支援にて制作された商品の販売事業</p>	<p>当法人は、障害者の社会参加と経済的自立を支援することを目的に、障害者が関与する高品質な商品の販売事業を実施しました。販売は、当法人のECサイトおよび法人・個人への営業活動の2つのチャンネルを通じて行い、主に胡蝶蘭3種類を取り扱いました。</p> <p>総売上高は106,000円となり、得られた差益は就労支援プログラムの拡充や商品開発支援、広報活動費に活用しました。</p>	毎日	法人事務所及び全国各地	10人	188

令和6年度 活動計算書 (その他事業がある場合)

特定非営利活動法人ふりーだむ

(単位:円)

科目	特定非営利活動に係る事業		その他事業		合計
	金額	小計・合計	金額	小計・合計	
<b>(A) 経常収益</b>					
1 受取会費		50,000		0	50,000
正会員受取会費	50,000				
賛助会員受取会費					
2 受取寄附金		524,697		172,886	697,583
入会金	100,000				
現物寄付	378,682		153,165		
指定寄付金	46,015		19,721		
3 受取助成金等		0		0	0
受取補助金					
4 事業収益		0		106,000	106,000
障害者の技術支援事業					
障害者への教育及び学習の推進事業					
障害者の社会参加や文化活動の推進に関する事業					
教室などを中心とした地域コミュニティの拠点づくり事業					
福祉サービスの質に関する調査・研究事業					
職業技術支援にて制作された商品の販売事業			106,000		
5 その他の収益		45,724		19,725	65,449
受取利息	7		3		
雑収入	45,717		19,722		
<b>経常収益計</b>		<b>620,421</b>		<b>298,611</b>	<b>919,032</b>
<b>(B) 経常費用</b>					
1 事業費		0		0	0
(1) 人件費					
給料手当					
役員報酬					
支払手数料					
退職給付費用					
福利厚生費					
(2) その他経費		267,735		188,783	456,518
支払手数料	512		3,114		
仕入高			67,050		
消耗品費	900				
広告宣伝費	35,000		15,714		
通信費	169,034		72,445		
材料費	6,849				
旅費交通費					
施設等評価費用					
外注費					
減価償却費	55,440		23,760		
租税公課			6,700		
印刷製本費					
<b>事業費計</b>		<b>267,735</b>		<b>188,783</b>	<b>456,518</b>
2 管理費					
(1) 人件費		0		0	0
役員報酬					
支払手数料					
退職給付費用					
福利厚生費					
(2) その他経費		21,300		0	21,300
消耗品費	21,300				
水道光熱費					
地代家賃					
旅費交通費					
減価償却費					
租税公課					
<b>管理費計</b>		<b>21,300</b>		<b>0</b>	<b>21,300</b>
<b>経常費用計</b>		<b>289,035</b>		<b>188,783</b>	<b>477,818</b>
<b>当期経常増減額 【A】 - 【B】・・・①</b>		<b>331,386</b>		<b>109,828</b>	<b>441,214</b>
<b>(C) 経常外収益</b>					
固定資産売却益					
過年度損益修正益					
その他会計繰入金					
その他会計繰出金					
<b>経常外収益計</b>		<b>0</b>		<b>0</b>	<b>0</b>
<b>(D) 経常外費用</b>					
固定資産売却損					
災害損失					
過年度損益修正損					
<b>経常外費用計</b>		<b>0</b>		<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期経常外増減額 【C】 - 【D】・・・②</b>		<b>0</b>		<b>0</b>	<b>0</b>
<b>経理区分振替額・・・③</b>	20,505	20,505	-20,505	-20,505	
<b>税引前当期正味財産増減額 ①+②+③・・・④</b>		<b>351,891</b>		<b>89,323</b>	<b>441,214</b>
法人税、住民税及び事業税・・・⑤					89,323
前期繰越正味財産額・・・⑥					
<b>次期繰越正味財産額 ④-⑤+⑥</b>					<b>351,891</b>

## 令和6年度 貸借対照表

特定非営利活動法人ふりーだむ

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
<b>【A】</b>	<b>資産の部</b>		
1	<b>流動資産</b>		143,585
	現金預金	74,353	
	未収金	0	
	棚卸資産	50,209	
	仮払消費税等	19,023	
	<b>流動資産合計・・・①</b>		143,585
2	<b>固定資産</b>		
	(1)有形固定資産		0
	車両運搬具		
	什器備品		
	(2)無形固定資産		316,800
	ソフトウェア	316,800	
	借地権		
	(3)投資その他の資産		0
	敷金		
	長期貸付金		
	<b>固定資産合計・・・②</b>		316,800
<b>【A】</b>	<b>資産合計 ①+②</b>		460,385
<b>【B-1】</b>	<b>負債の部</b>		
1	<b>流動負債</b>		108,494
	未払金	1,573	
	未払消費税	6,700	
	未払法人税等	89,323	
	仮受消費税	10,898	
	<b>流動負債合計・・・③</b>		108,494
2	<b>固定負債</b>		0
	長期借入金		
	退職給付引当金		
	<b>固定負債合計・・・④</b>		0
	<b>負債合計 ③+④</b>		108,494
<b>【B-2】</b>	<b>正味財産の部</b>		351,891
	前期繰越正味財産額		
	当期正味財産増減額	351,891	
	<b>正味財産合計</b>		
<b>【B】</b>	<b>負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】</b>		460,385

## 令和6年度 計算書類の注記

事業報告用

## 特定非営利活動法人ふりーだむ

## 1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、「特定非営利活動法人に係る会計の手引き（平成29年9月）」によっています。

## (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法により評価しています。

## (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産については、取得価額に基づく定額法により計上しています。  
なお、取得価額が10万円以上20万円未満の資産は一括償却資産として処理しています。  
また、ソフトウェア等の無形固定資産についても定額法により償却しています。

## (3) 引当金の計上基準

## ・退職給付引当金

該当なし（役職員に退職給付制度が存在しないため計上していません）

## ・その他引当金

該当なし

## (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

受贈時における適正な時価をもって評価し、受贈収益として認識しています。

## (5) 消費税等の会計処理

消費税等については、税抜方式により処理しています。  
なお、課税対象外となる特定非営利活動に係る取引については、非課税として取り扱っています。

## 2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	特定非営利活動事業					特定非営利活動事業部門計	商品販売事業	管理部門	合計
	職業技術支援事業	教育推進事業	社会参加促進事業	地域拠点づくり事業	調査研究				
I 経常収益									
1. 受取会費						0	0	150,000	150,000
2. 受取寄附金	57,628	149,829	138,310	28,815	28,815	403,397	172,886	21,300	597,583
3. 受取助成金等						0		0	0
4. 事業収益						0	106,000	0	106,000
5. その他収益	6,575	17,092	15,779	2,990	3,288	45,724	19,725	0	65,449
経常収益計	64,203	166,921	154,089	31,805	32,103	449,121	298,611	171,300	919,032
II 経常費用									
(1) 人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人件費計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費									
減価償却費	7,920	20,592	19,008	3,960	3,960	55,440	23,760	0	79,200
売上原価	0	0	0	0	0	0	67,050	0	67,050
広告宣伝費	5,000	13,000	12,000	2,500	2,500	35,000	15,714	0	50,714
通信費	24,148	62,777	57,957	12,076	12,076	169,034	72,445	0	241,479
備品・消耗品費	0	450	450	0	0	900	0	21,300	22,200
租税公課	0	0	0	0	0	0	6,700	0	6,700
支払手数料	30	230	222	15	15	512	3,114	0	3,626
材料費	0	3,425	3,424	0	0	6,849	0	0	6,849
その他経費計	37,098	100,474	93,061	18,551	18,551	267,735	188,783	21,300	477,818
経常費用計	37,098	100,474	93,061	18,551	18,551	267,735	188,783	21,300	477,818
当期経常増減額	27,105	66,447	61,028	13,254	13,552	181,386	109,828	150,000	441,214

## 3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
事務所の無償提供	0	
会議室の無償提供	0	

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳  
 使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。  
 当法人の正味財産は 697,583円ですが、そのうち 65,736円は、下記のように使途が特定されています。  
 したがって使途が制約されていない正味財産は 631,847円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
マネーフォワード年会費	0	65,736	65,736	0	業務効率化を目的とした会計ソフト切替費用に充てる指定寄附として受領し、当期中に全額使用済みです。
合計	0	65,736	65,736	0	

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産 車両運搬具 什器備品 無形固定資産 ソフトウェア 投資その他の資産 敷金						
合計	396,000	396,000	0	396,000	79,200	316,800

6. 借入金を増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計				

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書)			
活動計算書計 (貸借対照表)			
貸借対照表計			

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 事業費と管理費の按分方法

当法人では、特定非営利活動事業およびその他の事業に共通して発生する経費について、主に各部門の活動実績や費用負担割合に応じた配賦基準を設けて按分を行っております。

具体的には、会計ソフト（マネーフォワード）の「配賦設定」機能を用いて以下の配分比率で配賦処理を行いました。

部門名	配分比率
職業技術支援事業	10%
教育推進事業	26%
社会参加促進事業	24%
地域拠点づくり事業	5%
調査研究事業	5%
その他事業（商品販売）	30%

また、事務所経費等の管理費については、原則として特定非営利活動全体に関わる支出を「管理部門」に計上し、該当する比率に基づいて配賦しました。端数処理は「教育推進事業」に集中させています。

・ 特定非営利活動に係る棚卸資産の状況

当法人では、特定非営利活動（例：職業技術支援）に関連して使用する材料として、フォトフレーム製作用の材料在庫 16,938円を保有

・ その他の事業に係る資産の状況

その他の事業（商品販売事業）に係る資産として、以下の項目を計上しております。

☑️インプレット在庫（貯蔵品）18,768円

☑️ホームページ制作費（現物寄付）396,000円：減価償却累計79,200円を差し引いた期末帳簿価額316,800円

なお、ホームページは特定非営利活動（広報・活動報告・会員募集）とその他の事業（オンラインショップ）を兼ねる目的であるため、取得時に共通部門として計上し、上記配分比率に基づき資産按分しております。

## 2024年度 財産目録

特定非営利活動法人 ふりーだむ

(単位:円)

科	目	金額	小計	合計
【A】	資産の部			
1	流動資産			143,585
	現金預金		74,353	
	手元現金	7,685		
	三井住友銀行普通預金	66,668		
	未収金			
	棚卸資産		50,209	
	配布用印刷物	18,801		
	材料	31,408		
	仮払消費税等	19,023	19,023	
	流動資産合計・・・①			143,585
2	固定資産			
	(1)有形固定資産			0
	車両運搬具			
	事業用車両			
	什器備品			
	パソコン			
	(2)無形固定資産			316,800
	ソフトウェア		316,800	
	HP制作費	316,800		
	借地権			
	〇〇市事業所			
	(3)投資その他の資産			0
	敷金			
	〇〇市事業所			
	長期貸付金			
	〇〇銀行			
	固定資産合計・・・②			316,800
【A】	資産合計 ①+②			460,385
【B-1】	負債の部			
1	流動負債			108,494
	未払金		1,573	
	三井住友カード	1,573		
	未払消費税	6,700	6,700	
	未払法人税等	89,323	89,323	
	仮受消費税	10,898	10,898	
	流動負債合計・・・③			108,494
2	固定負債			0
	長期借入金			
	〇〇銀行借入金			
	退職給付引当金			
	職員			
	固定負債合計・・・④			0
【B-1】	負債合計 ③+④			108,494
【B-2】	正味財産合計 【A】-【B-1】			351,891